



日本整形外科スポーツ医学会 ニュースレター

号外 2003年6月10日発行

■ようこそ第29回日本整形外科スポーツ医学会学術集会へ■

会長 今給黎篤弘

第29回日本整形外科スポーツ医学会学術集会を、平成15年7月17日(木)、18日(金)の両日、長野県軽井沢町で開催いたしますことを大変光栄に存じます。

今回は、もう一度整形外科スポーツ医学の原点を振り返る企画を主眼とし、さらに本学会の学術検討委員会が実施した会員からのアンケートの回答を参考にし、テーマを検討しました。学術プログラムの詳細は、間もなくお手元に届く予定のプログラム・抄録集に譲ることとし、この紙面をお借りして今回の学会の特色について紹介したいと存じます。

1. 会場の選定：この学会は古くはスポーツ医学を語るとともに、スポーツ実践を通して交流を深め発展してきた歴史があります。私どもの東京医科大学は新宿に所在し、青空の下スポーツを語るにはいささかかけ離れた場所と考えまして、長野県の軽井沢を開催地として選ばせていただきました。ホットなご討議とともに、スポーツ実践でも汗を流していただければ、というのが主催者としての願いです。

2. スポーツアクティビティ：せっかくの軽井沢であります。前述の理念にのっとり、学術集会のほかにゴルフ、テニス、サイクリング、乗馬、観光などのスポーツ活動も企画しました。昨今は学会、研究会が数多く開催されており、なかなかきびしい社会情勢もあり、平日の参加が困難な会員も多いと聞きます。今回は、是非とも多数ご参加し軽井沢を楽しんでくださいますことを期待しております。

3. プログラムの紹介：学術プログラムの企画に当たっては、シンポジウムとして「神経・筋の運動生理とトレーニング効果」をとりあげ、東京慈恵会医科大学生理学講座第一の馬詰良樹教授に座長並びに教育研修講演を併せてお願いいたしました。今回、日本整形外科スポーツ医学会との交流事業の一環として来日されるGOTS会長のMartin Engelhardt先生およびIris Reuter先生にはそれぞれ「Neuromuscular Alterations after Joint Injuries and Surgery」、「Does Neurogenesis Improve

Physical Performance?」と題した特別講演をしていただきます。スポーツ医学を支える基礎科学のお話を承れるものと存じます。

今回の学術集会の企画の1つの柱として地域におけるスポーツ診療や競技団体、大会等のサポートにあたっておられる勤務医会、臨床整形外科医会の先生方のご活躍に焦点を当て「地域におけるスポーツ診療第一線での取り組み」というパネルディスカッションを企画いたしました。演者には、とくに各地域で特色ある活動を通じ、社会に貢献され、また高い評価を得られている先生方にお集まりいただきました。もう1つのパネルディスカッションには「スポーツ外傷後の早期復帰を目指したリハビリテーションの工夫」、シンポジウムには「中高年者のヘルスケアとしてのスポーツの功罪」、主題には「成長期におけるスポーツ外傷・障害」、「スポーツ外傷・障害に対する保存的治療—私の工夫—」の2つを、教育研修講演として「スポーツ医と保険診療」を外保連で永くご活躍の中村純次先生にお願いし、メディカルチェック、運動処方などの問題に切り込んでいただけるものと存じます。他に、「スポーツと栄養・食事・飲料」を明治製菓(株)の杉浦克己先生に、また、本学会学術検討委員会を中心にフォローしてきた学生スポーツにおける重度障害・損傷をテーマとして、順天堂大学の黒澤 尚先生には「学生アメリカンフットボールにおける重度損傷の防止対策」を、桜庭景植先生には「医学部学生のスポーツによる重度損傷について」をお願いしました。

4. ちょっといいお話：リゾート地ならではのことで、第1日目の夜には全員懇親会を企画しました。そして、その懇親会の前には、20世紀を代表する元ロッテの剛速球投手、ご存知マサカリ投法の村田兆治氏(野球評論家)に「全力投球完全燃焼」ということでお話いただきます。この日は丁度オールスターゲーム明けの後半戦開幕前夜、本紙がお手元に届くときにはどうなっているかわかりませんが、セ・リーグでは久々に阪神が絶好調、パ・リーグは「松坂世代」を擁する3球団がしのぎを削っています。ペナントレース後半の見通しも伺ってみたいものだと思っております。

5. 各種単位の取得：今回の学術集会では、日整会専門医、認定スポーツ医の単位はもとより、体協公認スポーツドクターの義務研修会としても認定されておりますほか、日医健康スポーツ医再研修会および生涯教育講座としても認定の予定です。

今回は、現在討議しなければならないテーマを吟味し、座長および演者にはエキスパートの先生方をお願いしました。整形外科スポーツ医学・医療の進歩・発展を目指し、会員の

皆様からの希望するテーマを中心に、明日からすぐに役に立つ実践的なプログラムを組みました。充実した内容となったと自負しております。

さて、初夏の軽井沢は、スポーツにも最高の季節です。皆様には学問とともに軽井沢を楽しんでいただきたいと存じます。どうか多数の会員諸兄弟のご参会をお待ちいたしております。

〈スポーツ活動・観光のご案内〉

軽井沢は標高1000mに位置します。初夏の軽井沢高原は快適です。ご家族でおでかけください。お待ちしております。

7月16日(水)

18:15～19:15 スポーツ文化講演：相撲評論家 杉山邦博氏(元NHKアナウンサー)
「道を極めた男たち—放送席から観た45年—」

7月17日(木)

18:00～19:00 スポーツ文化講演：野球評論家 村田兆治氏(元ロッテオリオンズ投手)
「全力投球完全燃焼」

ゴルフ(72ゴルフコース)

※学会会期中もプレーができます。

7月16日(水) ゴルフプレー、希望者を募ります。

7月19日(土) には会員コンペを開催します。奮って応募してください。

テニス(プリンスホテルテニスコート)

※下記の時間にコートをおさえています。

7月16日(水)、17日(木)、18日(金) 9:00～22:00

7月19日(土) 9:00～17:00

7月18日(金) 16:30～ テニス大会予定

7月19日(土) 9:00～13:00 テニス大会予定

乗馬、サイクリング、ボーリング、ショッピングなどがお楽しみいただけます。

エクスカッション

コース① 軽井沢周辺コース (白糸の滝—鬼押し出し—藤村記念館)

コース② 長野周辺コース (善光寺—陶芸体験)

コース③ 長野周辺コース (戸隠蕎麦打ち体験)

お申込みは下記お問合せ先までお願いします。

お問合せ先

〒104-8172 東京都中央区築地1-13-1

株式会社アサツーディ・ケイ メディカル事業開発グループ内

第29回日本整形外科スポーツ医学会登録事務局

TEL 03-3547-2533 / FAX 03-3547-2590

編集：日本整形外科スポーツ医学会広報委員会

中嶋 寛之(担当理事)、田中 寿一(委員長)、入江 一憲、酒井 宏哉、須川 勲、菅原 誠、三木 英之

発行：日本整形外科スポーツ医学会

〒468-0063 名古屋市中天白区音間山1013 有限会社ヒズ・ブレイン内

TEL 052-836-3511 / FAX 052-836-3510

E-mail info@jossm.gr.jp URL http://www.jossm.gr.jp